

wamiles
Charity concert

violin: 柏原大蔵 piano: 有吉英奈 cello: ナサニエル・ローゼン



ワミレス 東京チャリティーコンサート

2017年9月14日(木) 開演19:00 (開場18:30)

15日(金) 開演14:00 (開場13:30)

TICKET ¥2,500

※小学校高学年よりご入場頂けます。(チケットは一律2,500円頂戴致します。)
※収益金の一部をチャリティーとして寄付させていただきます。

ヤマハホール

〒104-0061 中央区銀座7-9-14 Tel: 03-3572-3171 (代表)

主催 / ワミレスコスメティックス(株)
協力 / (株)プラザラポーネ (株)ワミレス
(株)ウインズ (有)ライラック

※お問い合わせ、チケットのお申し込みは各販売会社にお問い合わせください。



交通アクセス (公共交通機関)

東京メトロ 銀座線・丸ノ内線・日比谷線
「銀座」駅A3出口より徒歩4分
JR線・都営地下鉄浅草線・東京メトロ銀座線「新橋」駅より徒歩7分
都営地下鉄浅草線・東京メトロ日比谷線「東銀座」駅より徒歩7分

PROFILE

Nathaniel Rosen

ナサニエル・ローゼン

Cello

1948年カリフォルニア生まれ。1977年アメリカ、ヌーンバーグコンクール優勝を機に米国内デビュー。ピッツバーグ交響楽団の首席チェリストに就任。翌年、1978年第6回チャイコフスキー国際コンクールでアメリカ人初のチェロ部門第1位を受賞。以降世界的名手として広く知られるところとなる。ロサンゼルス交響楽団を始めとして、世界各地のオーケストラにソリストとして招かれる。ジョン・ウィリアムズ指揮、ボストンポップスとのチャイコフスキー/ロココの主題による変奏曲共演も話題となった。過去における来日は、チャイコフスキーコンクール優勝後、東京、大阪でのリサイタル。1966年～1999年の笛吹国際音楽祭、2002年札幌、2004年清水勝雄メモリアルコンサートにて、皇后陛下のご来臨を賜る。インターロックン夏期室内楽音楽例祭の芸術監督、アラスカ・シトカ夏期音楽祭の創始者の一人でもある。ダラス市のサウスメソジスト大学、ニューハンプシャー州トーマス大学、マンハッタン音大にて教鞭をとる。2011年より日本に移住。現在、山梨県在住、山梨を中心に演奏活動や後進の育成にあたる。



Violin

Kashihara Daizo

柏原 大蔵

1976年生まれ、愛媛県出身。99年愛媛大学卒業後、渡チェコ。プラハ・コンセルヴァトワール修了後、チェコフィルハーモニーオーケストラのフランティシェック・ハブリンに師事し、演奏活動も行う。5年間の留学生活でヨーロッパと日本のクラシック音楽の差を痛感し、クラシックを身近な音楽として日本で浸透させたい信念で、カルテットやアンサンブルを結成。帰国後、これまでに四国四県の学校や福祉施設、病院など100箇所以上を回り、草の根活動を行い多数のコンサートを開催する一方、日チェコ融合舞台「菊花の約」の作曲、現在FM愛媛でWeekend Classicのメインパーソナリティをつとめる。1785年製、ガリアーノを使用。

Ena Ariyoshi

有吉 英奈

Piano

国立音楽大学器楽学科ピアノ専攻卒業。卒業後(株)宮地楽器にてピアノ講師を務めたのち2001年よりチェコ・プラハ音楽院へ留学。2004年プラハ音楽院パールフィー宮殿にてソロリサイタルを開催。在学中にコンセルヴィヴアン第12回新人オーディションに合格、プライム・コンサートに出演する他、ヤングアーティストフェスティバルinプラハ、CZECH・LIBEREC音楽祭など、数々のコンサートにも出演。帰国後はアンサンブルピアニスト、ピアノ講師として活動しながら国内各地にてチャリティーコンサートにも出演。2009年には鎌田實氏プロデュースCD「がんばらない」レーベルの『ふるさと』収録に参加。これまでにピアノを大越眞里子、久保田恵子、ミハル・レゼック、室内楽をヴラダン・コチの各氏に師事。現在、昭和音楽大学及び同短期大学器楽伴奏非常勤講師、秋草学園短期大学ピアノ非常勤講師。

